

JICA専門家とは?

JICA専門家といいますが、ほかにもシニアボランティア制度あり、青年協力隊制度あり、いったいどこが違うのでしょうか。専門家は相手国の要請があり「行ってください」と請われていく人。他の二者は「行きたい」と挙手していく人、この違いです。世間は同じと見ますがマインドが違う。やはり崇高なる精神は他の二者に求めるべきでしょう。

しかし、専門家も真面目に取り組んでいます。任国に行って日常日本にいるのと同じ感覚で他国の人と接します。カウンターパート(相手国が用意する)は同僚であり、切磋琢磨のライバルです。日常茶飯事存在、これが途上国にとって意外と重要であることです。

すなわち、全人格的に接することで、専門は具体的分野であっても、専門分野へのアプローチの方法論を抽象化の中で、日本対途上国の物事に対する価値観を平準化する、そういう役割を担っているのではないかと、結果として途上国と日本の相互関係が深まる、平たくいえばシンパが生まれます。(決して他二者との知恵比べの世界でないことを理解していただきたいと思います。

なお、費用対効果の観点から近年専門家の数が少なくなりました。

さて、JECKメンバーの専門分野は経済・産業基盤・鉱工業・農林水畜産・自然災害・環境・保健医療、教育等々多岐の社会・経済分野にわたり地域も全世界途上国に及びます。なお、JICA専門家になる前歴は、民・官いろいろな場で知識経験を積んで来た人たちです。

講座の中身と重要な力点

今日から始まるテルモ提供講座(横国大・テルモ・JECK、3者確認書を手交)はJICA横浜・テルモ・JECKの講師で編成されています。シラバスを見れば分かりますが、中身は多岐です。春学期、秋学期(コマツ提供講座)を合わせると30講義になります。各講師とも、当該分野では高いレベルの専門知識を持った方々です。加えて現地に赴き現地側の人たちと苦楽を共にしてきた方々です。この経験を通して「国際協力の理念」をそれぞれの講師は持っています。その中身は深いものがあると考えます。講義は自然科学系・理系が多いですが、皆さんは文系・理系と云ったことには捉われず、各講師の「通奏低音」として流れるものを是非聴き・掴み取って下さい。そのようにして、皆さんは国際社会について学び、一人ひとり自由に分析・評価して、「自分自身の考え」を作り出して貰いたいと思います。「自分自身の考えをもつ」、これは非常に大切なことで守り刀にもなります。その後押しを少しでも出来れば、われわれとしてはこれほど嬉しいことはありません。

平成23年度(春学期)テルモ提供講座「日本の環境・経済発展協力」講義概要表

日(金曜日)	講師氏名	講義テーマ	所属(現在)
4月8日	米林徳人	JICAが行う政府開発援助の概要	独立行政法人国際協力機構(JICA)、市民参加協力課課長
4月15日	谷岡潔	国際政治と国際協力・ODA—社会・経済専門コンサルタントの視座から—	(株)プロジェクト経済研究所 取締役
4月22日	田竈勝美	発展途上国における水環境改善・保全技術支援活動事例を通して得た経験と今後の課題—	JECK会員、及びNPO技術協力ネット 副理事長
5月6日	物部宏之	東南アジアにおけるバイオ発電技術の国際協力活動—タイのユーカリ木炭によるガス化発電協力など—	JECK評議員
5月13日	上田恵一	ヨルダンの汚水処理後水の再利用と水質—紛争下の水問題と和平構築への新水源—	JECK評議員
5月20日	北島博司	途上国支援・病院プロジェクト25年の現場から見えてくること	JECK評議員
6月3日	高遠 宏	開発途上国の農林業技術協力 —開発調査における土壌調査と、日本および世界の土壌資源問題について—	(財)肥料科学研究所 常務理事
6月10日	内倉和雄	医薬品の試験・検査に関する技術支援について	日本大学薬学部教授
6月17日	和地孝	「(仮題)テルモの医療貢献」	テルモ株式会社会長
6月24日	植岡龍太郎	美食を支える国際協力—水産資源開発の現場から—	植岡水産開発技術士事務所
7月1日	吉田博至	電気・電子分野における国際協力活動 —エジプト職業訓練事例およびヨルダン大学電気工学部事例—	(株)ロータス企画 技術アドバイザー
7月8日	金子和夫	パラグアイにおける食品管理分野の技術支援	(株)DKSHジャパン 医薬品品質管理室開発 アドバイザー
7月15日	緒方順一	途上国における廃棄物処理の現状とわが国のODAの課題 —ケニア、エジプト、シリアの現状を中心に—	(株)JFEテクノロジーサーチ 技術情報事業部主査
7月22日	渡部耕司	地球環境保全の観点から石炭利用技術に係わる研究開発支援	(株)千代田ユータック 調査研究部主任研究員
7月29日	小谷泰三	ベトナムにおける中小企業振興支援と裾野産業育成支援・計画投資局、 工業省政策戦略研究所、ベトナム商工会議所に席を置いて	アーバンマネージメント&アーバンロジスティクス 研究所所長
8月5日	山崎圭一ほか	筆記試験	

JICA帰国専門家連絡会かながわ会報 第16号

発行 2011年3月31日

発行者 JICA帰国専門家連絡会かながわ(JECK)

事務局 横浜市中区新港2-3-1

JICA横浜国際センター3F 国際協力連絡室内

(URL: <http://www.jeck.jp/>)

大久保 卓次 (e-mail: okubot@dream.com)

編集委員会 佐藤満寿哉(編集責任)

大久保卓次、菊池正夫、大平一昭、小泉由紀子

印刷 横浜リテラ (URL: <http://www.yokohamalitera.com/>)

(e-mail: info@yokohamalitera.co.jp)

横浜市戸塚区上矢部町1965-4